

アジア最高峰のバスケットボールリーグ「東アジアスーパーリーグ (EASL)」
今年 10 月に初開催となる EASL 2022-23 シーズンに向けて
選手に密着する長編ドキュメンタリーシリーズの制作を開始
大ヒット映画「私の頭の中の消しゴム」を手掛け、受賞歴も持つ韓国人映画監督イ・ジェハン氏が指揮をとり
数々のスポーツドキュメンタリーを手掛けた韓国の映像会社 Studio IGNITE!とタッグを組む

アジア最高峰のバスケットボールリーグ「東アジアスーパーリーグ」(East Asia Super League、以下「EASL」)は、今年 10 月に初開催するホームアンドアウェイ形式トーナメント EASL 2022-23 シーズンに向けて、第 1 回目の記念すべき大会の様子を長期間に渡って密着したドキュメンタリーシリーズの制作を開始しました。



EASL は東アジア全体のスポーツ界活性化を図ることを目的に地域初のクラブによるプロバスケットボールリーグを発足しました。今年の 10 月には第 1 回目の大会の開催が予定されており、賞金約 100 万ドル (1 億円) とアジア王者の称号を手にするべくアジア各国から集まったトップ 8 チームが熱戦を繰り広げます。この歴史的な大会を記録に残すために制作される今回の長編ドキュメンタリーシリーズは、出場選手をはじめとする本トーナメントの成功に向けて取り組む関係者のインタビューを交えながら EASL 2022-23 シーズンを長期間におよび取材していきます。アジア最高峰のバスケットボールリーグである EASL という舞台でしか見ることができない、アジア各国から集まった文化も国籍も違う選手やコーチが織りなすヒューマンドラマが見どころです。

監督のイ・ジェハン氏は大ヒット映画「私の頭の中の消しゴム」を手掛けた経歴を持ち、受賞歴もある韓国の中でも著名な映画監督です。この度リー氏は韓国の映像制作会社 Studio IGNITE!と共同で映像制作を行い、NBA の歴史にその名を残し、現在ブルックリン・ネッツのヘッドコーチを務めるスティーブ・ナッシュ氏が所有する CTRL Media のディレクタ

ーであるエズラ・ホーランド氏と、Salty Pictures の創業者、並びに CEO であるジョナ・グリーンバーグ氏が製作総指揮を取ります。また Studio IGNITE! は、サッカーやフットボールなどのスポーツに特化したリアリティ番組の制作経験を豊富に持ち、今回もその専門性を存分に活かした映像に期待が寄せられます。

監督のイ・ジェハン氏は以下のとおりコメントしております。

「私たちは、これまで見たこともやったこともない方法で、リアルなヒューマンドラマを最高のチームと共に伝えていきます。東アジアスーパーリーグというアジア最高峰の大会を舞台に、バスケットボールの世界に深く入り込んだ、多様性に富む全 10 話のドキュメンタリーとなる予定です。」

また EASL の CEO マット・ベイヤー氏は以下の通りコメントしています。

「EASL は、Studio IGNITE!、Salty Pictures、CTRL Media の制作会社と協働できることを光栄に思います。このプロジェクトは大分前より構想していたもののため、ついに制作を開始し、作品として形に残せることがとても喜ばしいです。このドキュメンタリーシリーズを通して、EASL が大切にしているミッションやアジアのバスケットボールの素晴らしさを世界の皆様にお伝えしていきたいです。」

2022 年 6 月 28 日にフィリピン・マニラにて開催された EASL 2022-23 シーズンのグループ抽選会に監督のイ・ジェハン氏は参加し、B.LEAGUE のチェアマンを務める島田慎二氏を含めた各リーグのコミッショナー、トッププレイヤー、コーチ、インフルエンサーなどへのインタビューを実施しました。10 月のシーズン開幕に向けて、現在各チームが準備を整える中、並行して撮影と映像制作も行われており 2023 年夏の公開に向けてプロジェクトは既に走り出しています。

■東アジアスーパーリーグ (EASL) について

2016 年に設立された東アジアスーパーリーグ (EASL) のミッションは、アジアのプレミアバスケットボールリーグとして地域のスポーツを盛り上げていくことです。EASL は、バスケットボールの世界統括団体である FIBA と 10 年間の独占契約を結び、FIBA Asia の承認を得て運営を行う、地域初のプロバスケットボールリーグです。日本の「B.LEAGUE」、韓国の「KBL」、フィリピンの「PBA」からそれぞれ前シーズンの優勝チームと準優勝チームが出場、また中華圏からは、新たに結成された「ベイエリアドラゴンズ」とチャイニーズ・タイペイの「P. LEAGUE+」の優勝チームが出場します。8 チームが 4 チームずつの 2 つのグループに分かれて総当たり戦形式で対戦します。各チームは、2022 年 10 月から 2023 年 2 月までのグループステージ中に、ホームアンドアウェイで 6 試合ずつ戦い、毎回 水曜日の夜に EASL グループステージの合計 24 試合が行われます。各グループの上位 2 チームがファイナル 4 に進み、2023 年 3 月に EASL 初優勝を目指し、トーナメント形式で戦います。

EASL は、香港に本社を置き、広州、マカオ、マニラ、ソウル、上海、台北、東京に拠点を置いています。東アジアスーパーリーグに関する情報は www.easl.basketball をご覧ください。